

水郷筑波サイクリング環境整備総合計画 概要版

～日本一のサイクリング環境の構築を目指して～



1. 計画策定の趣旨

目的

本県では、水郷筑波地域において、地域の特性を活かした「回遊性のあるサイクリング」をテーマに、サイクリングを核に、豊かな自然や歴史的・文化的資産など様々な地域資源を結びつけ、東京圏からの優れたアクセス性を活かしながら、誰もが多様にサイクリングを楽しむことができる、日本一のサイクリング環境の構築を目指していきます。

本計画は、当地域の将来の姿や実施施策、それぞれの役割などを定め、行政だけでなく、民間事業者や大学、NPO、地域住民などの様々な主体が参加しやすい環境をつくとともに、これらの主体が一体となって取り組んでいくための指針として策定するものです。

対象地域

つくば霞ヶ浦りんりんロード(つくばりんりんロードと霞ヶ浦湖岸道路を結んだ全長約180kmのコース)及び北浦周辺、筑波山周辺の14市町村を対象地域とします。

※本計画では霞ヶ浦の標記は「西浦」を指し、北浦と区別しています。



凡例

- つくば霞ヶ浦りんりんロード
- 県道 桜川土浦潮来自転車道線
- 北浦周辺地域
- 筑波山周辺地域

図 対象地域

目標年次

平成32(2020)年度

2. サイクリング環境の現状と目標像

水郷筑波地域のサイクリング環境の特徴・課題

特徴

長距離・平坦で自動車の交通量が少なく走りやすいコースや筑波山周辺のヒルクライムコースなど多彩なコース

豊かな自然や歴史的・文化的資産等の様々な地域資源

東京圏、茨城空港、成田国際空港に近接

課題

走行空間の回遊性や安全性の向上

サイクリスト向けサービスの充実

自転車事故を防ぐための安全意識の向上

サイクリングを通じた地域の魅力発信

初心者や家族連れから上級者まで、誰もが楽しめる日本一のサイクリング環境の構築を目指します。

3. 将来の姿と基本方針

将来の姿を実現するための基本方針と取組

将来の姿

1. 誰もが快適で安全安心にサイクリングを楽しむことができる地域

基本方針

1. 快適で安全安心にサイクリングができる環境の整備

取組

- 取組1. 地域内走行空間の回遊性・走行性の向上
- 取組2. 走行空間の安全性の向上
- 取組3. 案内標識等の整備
- 取組4. 拠点施設・休憩施設の充実
- 取組5. 外国人等の様々な人々を受け入れるサイクリング環境の構築

将来の姿

2. 地域の豊かな自然や食、人とのふれあいなどをサイクリングと併せて楽しむことができる地域

基本方針

2. 地域活性化につながるサイクリスト向けサービスの充実

取組

- 取組6. 手軽にサイクリングを楽しんでもらえる体制の構築
- 取組7. サイクリングに関する情報提供の充実
- 取組8. 地域資源と連携したサービスの充実
- 取組9. 駅や空港等からのアクセス性の向上

将来の姿

3. サイクリングの魅力やルールが理解されている地域

基本方針

3. サイクリングを学ぶことができる環境の構築

取組

- 取組10. ルールを学ぶ機会の充実
- 取組11. トレーニング等による利用の機会の創出
- 取組12. 地域におけるサイクリングの促進

将来の姿

4. 地域住民やサイクリストに優れたサイクリング環境が認知されている地域

基本方針

4. サイクリングを通じた文化の共有と発信

取組

- 取組13. サイクリングコースのブランドイメージ向上
- 取組14. サイクリングイベントの充実
- 取組15. 地域におけるプロモーション・情報発信力の向上

4. 現在の取組内容とスケジュール

凡例

ハード施策 ソフト施策

● 快適で安全安心にサイクリングができる環境の整備

① つくばりんりんロードと霞ヶ浦自転車道の接続ルートの整備 【H28】

② 霞ヶ浦自転車道の整備(境川～土浦市田村 延長1.8km) 【H28～30】

③ つくばりんりんロードの市道等との平面交差点の改善 【H28】



④ つくばりんりんロードと県道つくば益子線との重複区間の解消 【H28～29】

⑤ 地域全体で統一されたコース案内標識や危険箇所における注意喚起標識等の設置 【H28～29】



⑥ 休憩施設の機能充実やポケットパークの適切な間隔での整備 【H28～32】



つくば霞ヶ浦りんりんロード 延長約180km

県道 桜川土浦潮来自転車道線 [延長 81.3km]

※延長81.3kmは、都道府県が管理する自転車道で日本一の長さ



● 地域活性化につながるサイクリスト向けサービスの充実

多様なニーズに応えられるレンタサイクルシステムの構築 【H28～継続】



現地におけるガイド・案内の人材育成 【H28～継続】

地域の食・イベント・祭り等と組み合わせたサイクリングツアーの実施 【H28～継続】



商店街や飲食店によるサイクリスト向けの優待サービス等の導入促進 【H28～継続】

● サイクリングを学ぶことができる環境の構築

健康増進に向けたサイクリングイベント・講座の実施 【H28～継続】

● サイクリングを通じた文化の共有と発信

SNSや専用ウェブサイトによる国内外への情報発信の充実 【H28～継続】